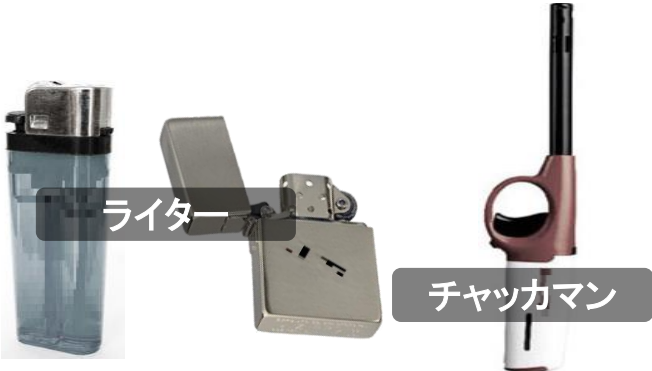
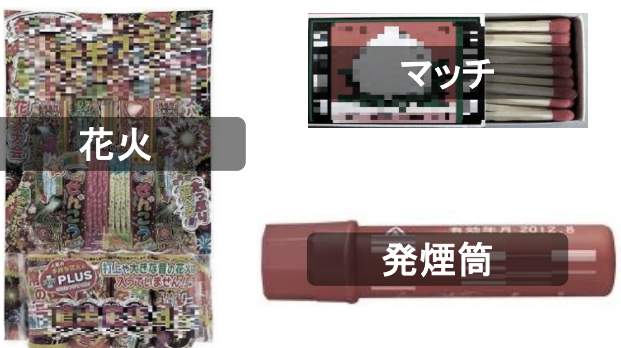


火災及び爆発の原因となる主な発火性廃棄物

電池類	バッテリー類
 乾電池 ボタン電池	 自転車用 充電式 携帯用
家電製品などに入ったままになっている。圧迫されたりマイナスとプラス面が接触するとショートし発火する恐れがある。	電子機器などに装着されている。リチウムイオン電池は燃えやすい液体が入っていることもあり、発火リスクが特に高い。
火器類	火薬類
 ライター チャッカマン	 花火 マッチ 発煙筒
中身に残ったままの引火性のガスが、圧縮の際に着火装置が押され、炎が他のごみに燃え移り発火する恐れがある。	発火性の化学工業製品を使用している為、他のゴミと接触して発火する恐れがある。
オイル(残渣有り)	スプレー缶(中身入り)
 ジッポオイル エンジンオイル	 ガスボンベ 殺虫剤 制汗剤
他のごみと一緒に回収すると発火リスクが高まる。	圧縮した際に、残っていたガスが摩擦で発生した火花に引火して発火する。

処理困難物及び有害物質

容器類	塗料
	
他のごみと一緒に回収すると発火リスクが高まる。 トナーカートリッジは残留物飛散による粉塵爆発の 恐れがある。	当社の許可範囲外。
照明器具	家電
	
ガラス片の飛散の恐れがあり、また、中に入っている水銀が気化した状態で空气中に拡散すると人体に影響がある。当社の許可範囲外。	家電リサイクル法対象品のため、産業廃棄物としての回収が不可能。当社の許可範囲外。

弊社で発生した火災事故について

平成28年、弊社ごみ収集車において火災事故が発生いたしました。出火原因は、持ち込みされた廃棄物に混入していた「ライター、ガスボンベ」がコンテナ内で破壊され、発熱・高温化したことと推定しています。今後も更に廃棄物の分別を徹底し、危険物の混載の防止に努めさせていただきますので、引継ぎ廃棄物の分別の徹底にご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、処分場の検査において発見された場合は、返品または別途料金で処分となりますが、多発する場合はお取引を停止させていただく場合もございますので、宜しくお願い申し上げます。

